

いつもお世話になります。オバマ氏の当選に涙ぐんでいた黒人有権者。あの熱い涙が意味する歴史を思うと、史上初の黒人大統領がいかに「チェンジ」を期待されているかが分かります。日本では誰に「チェンジ」を期待すればよいのか。昨年を振り返ってみると、国や社会に求めるより自分が変わるのだらうと思います。

知っどこ! 「税務のママ知識」

【「株の損得」を繰り越すためには・・・】

昨年は、アメリカのサブプライムローン問題をきっかけに全世界の経済が悪化しました。ご存知のとおり日本もその影響を受け、日経平均株価はバブル崩壊後の最安値を更新しました。新聞紙面やテレビのニュース番組などで、株で何百万、何千万円の損失を出したという人を多く目にしました。

ところで、株の投資で利益を出した場合には税金がかかりますが、損失を出した場合にはどうなるのかご存知でしょうか？

実は、株の損失は「3年間繰り越す」ことができます。つまり翌年以降に株で利益を出したときに相殺することができるのです。ただ繰り越すためには、ちょっと作業が必要となります。その作業とは「確定申告」です。

通常、サラリーマンのように確定申告を必要としない人の場合でも、株の損失を繰り越すためには確定申告が必要となります。

「確定申告なんて面倒だな～」と思われるかもしれませんが、申告をして繰り越しをしておかなければ、株の損失はその年でバツサリ切り捨てられてしまいます。

ちょっと面倒かもしれませんが、その後、損失を取り返したときに「あのときちゃんとしておけばよかった」と後悔しないためにも、確定申告はキチンとしておいた方がいいかもしれませんね。



痛快! えだまめ君

画: 村田かなこ



今月のあなたの運勢

鑑定: 妙慎

A型	B型	O型	AB型
時節柄、不意に出費がかさむ月です。本当に必要な物かどうかを検討してから購入するように心がけましょう。	本業に精を出せば、確実な成果が得られるときです。この機会を大切にし、気をゆるめずまい進してください。	雑用に追われ、多忙な日々を過ごす運勢ですが、焦らず、落ち着いて対処をすれば、逆にうまく運びそうです。	計画の見直しをしてください。今まで気づかなかった点に、気づけそうです。この時期の計画変更は吉です!

365日 が楽しくてたまらない! 「商売のヒント」

今月の商売のヒント:【“赤い靴”を履いた経営者】



アンデルセンの童話『赤い靴』をモチーフにしたバレエ映画『赤い靴』(マイケル・パウエル監督)の中で、主人公の少女ヴィッキーはある魔力を持った赤い靴に心惹かれ、その靴を履いてみます。するとヴィッキーはいきなり踊り出し、最初のうちこそ楽しかったものの、そのうち疲れ果てても踊りをやめられず、最後は死んでしまいます。赤い靴の魔力とは「一度、履いたら死ぬまで踊り続ける」というものだったのです。

ヴィッキーは“赤い靴の魔力”を知っていました。それでも赤い靴を履いてしまったのです。「一度、試してみたい」という好奇心だったのか、「足を入れるくらいなら大丈夫だろう」と何の根拠もなく過信したのか、その理由は分かりません。しかし、とにかくヴィッキーは赤い靴の魔力に負けてしまったのです。

さて、ここからは現実のお話です。金融パニックが本格的に表面化した直後に、NHKスペシャルでシティグループのCEOの言葉を紹介していました。「(すでに危ないと分かっている)音楽が鳴っているうちはダンスはやめられない」。そう、世界の経済をリードする立場の経営者たちも“赤い靴”を履いていたのです。

「わかっちゃいるけどやめられない〜」と、あの植木等のような調子の“魔力”に魅せられて稼いだ挙げ句、「ねらった大穴 見事にはずれ 気がつきゃ ボーナスマスっからかんのカラカラ」どころか大赤字です。一緒になって“赤い靴”を履いていた投資家たちまでも、同じようにすっからかんのカラカラになりました。



人を惑わし、心惹きつける不思議な力。それを「魔力」と言います。商売をしていると、実に様々な魔力に魅せられます。しかし、経営者である以上は、どんなに心惹かれても履いてはいけない“赤い靴”があり、音楽が鳴っていてもダンスをやめる本当の勇気が必要もあります。目先の小銭。いくら頑張ってもモトが取れそうもない設備投資。高額なセミナーまかせの社員教育等。私たちの身の周りには、実に多くの“赤い靴”が溢れています。そして今、自らが“赤い靴”を履いた経営者になっていないでしょうか。今一度、自分の足元をよくご覧になってください。

トレンドを斬る!

かつて小柄な男性が背を高くみせるために、ひそかに愛用していたのがシークレットブーツ。それが今日では「シークレット

ヒール」として女性たちに人気となっています。今、流行の「ヒールがないペタンコのブーツ」に足を入れると中敷のかかとの部分が高くなっているのです。これならヒールのある靴を履いているのと同じように、脚を「細く長く」魅せられます。流行のアイテムでもやはり「スタイルが良く見えなきゃ!」。そんな女心を満たすことは大切ですね。



今月のオススメの逸品



強強打破 (きょうきょうだは)

新年を迎えて「さあ〜、今年も仕事に打ち込むぞ!」と気合は十分。でも、お正月休みでなまった体が…という時は、濃いコーヒー味の「強強打破」でシャキッ!(常盤薬品:清涼飲料水)

強強打破

検索

世利会計事務所

〒535-0002

大阪市旭区大宮 4-19-3

電話: 06-6957-1065 F A X: 06-6957-1860

<http://www.serikaikei.com>

mail: asahi@serikaikei.com